

ご購入者特典

OPPO Reno10 Pro 5G

活用ガイド



5G 対応

高速大容量5G(新周波数)は限定エリアで提供。
詳しくはエリアマップへ

01 カメラ編 カメラアプリの撮影モードと操作方法

カメラ機能チャート	P03	基本操作と設定	P04
基本の撮影方法	P05	遠くのを大きく撮影する方法	P06
広い画角で撮影する方法	P07	被写体が際立つ撮影方法	P08
人物をより魅力的に撮影する方法	P09	夜景を鮮明に撮影する方法	P10
動画を撮影する方法	P11	キレイに自撮りをする方法	P12
撮影が楽しくなる Tips	P13		

02 便利機能編 OPPO Reno10 Pro 5Gに搭載された便利な機能

3本の指で操作できる便利な機能	P14	表示を大きくして見やすくする設定	P16
お子さまでも安心して使える設定	P17	リモコンをスマホにまとめる設定	P18
動作がよりサクサクになる設定	P19		

03 初期設定編 ご利用いただくための基本的な設定

Googleアカウントへのサインイン	P20	パスワード、指紋認証、顔認証の設定	P21
かんたんデータコピー (iPhone)	P22	かんたんデータコピー (Android™)	P23
LINEの設定と引き継ぎ	P24		

04 FAQ よくある質問集

こんなときは	P26
--------	-----

専用メモ(メモの情報はご自身の責任において管理、保管をお願いします)

※画面ロックのパスワードを忘れてしまった場合は端末の初期化が必要になる場合がありますのでご注意ください。(P27参照)

数字	
英数字	
パターンコード	※パターン記載例 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●→●→● ↓ ↓

▶カメラ カメラ機能チャート



はじめに

各種ボタンの意味が知りたい P04 基本操作と設定

カメラの基本操作を知りたい P05 基本の撮影方法

人物を撮りたい

人物を際立たせて撮りたい P08 被写体が際立つ撮影方法

ちょっと凝った撮影がしたい P09 人物をより魅力的に撮影する方法

キレイに自撮りが撮りたい P12 キレイに自撮りをする方法

風景、物を撮りたい

遠くのを大きく写したい P06 遠くのを大きく撮影する方法

ワイドに撮影したい P07 広い画角で撮影する方法

夜景をキレイに撮りたい P10 夜景を鮮明に撮影する方法

動画を撮りたい

高画質な動画が撮りたい P11 動画を撮影する方法

ペットやご家族と動画が撮りたい ... P13 撮影が楽しくなるTips

▶カメラ 基本操作と設定

多彩な撮影モードや、思い通りに撮影するための機能が満載です。



①フラッシュ／補助光

フラッシュのオフ／オン／自動／補助光

②タイマー

オフ／3秒／10秒

③画面比率（アスペクト比）

画面比率を設定（1:1／4:3／16:9／Full）

④高解像度

（1x撮影時）5,000万画素撮影のオン／オフ
（2x撮影時）3,200万画素撮影のオン／オフ

⑤その他

オートHDR（明暗差が大きい場所できれいに撮影）／設定

⑥Google Lens

写した対象物の検索などができます

⑦超広角／ズーム

タップや長押しで超広角撮影からデジタルズーム（0.6X～20X）が切り替えられます
（超広角 P07、ズーム P06）

⑧ビューティー／フィルター

ビューティー（美顔補正をカスタマイズ）／各種フィルター

⑨撮影モード切り替え

写真（P05）／ポートレート（P08）／その他（下図参照）／動画（P11）／夜景（P10）

⑩写真／動画確認

タップすると最後に撮影した写真／動画が表示されます

⑪シャッターボタン

写真の場合は写真撮影、動画の場合は動画撮影を開始

⑫カメラ切り替えボタン

アウトカメラ（広角カメラ、望遠カメラ、超広角カメラ）／インカメラを切り替えます

その他の撮影モード

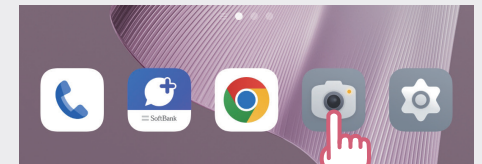
PRO	ISO感度などを個別に設定	タイムラプス	写真を繋げたような動画を撮影
超高解像度	ソフトウェア処理による約1億800万画素の超高解像度撮影	アウト／イン同時動画撮影	アウトカメラとインカメラで同時に動画を撮影（P13）
パノラマ	横長のパノラマ写真を撮影	ステッカー	楽しいステッカー付きの撮影が可能
スローモーション	動きをゆっくりにした動画を撮影	テキストスキャナー	書類の歪みを補正し文字を見やすく

▶カメラ 基本の撮影方法

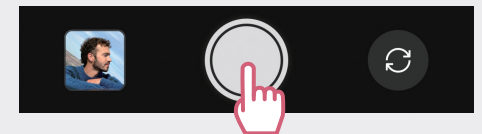


広角カメラは光学式手ブレ補正（IOS）搭載で、手ブレと逆方向にレンズを動かすことにより手ブレを抑えたクリアな写真が撮影できます。

1 カメラアイコンをタップし、カメラを起動します



2 被写体にカメラを向け、シャッターボタンをタップ



高解像度（5,000万画素／3,200万画素）で撮影する方法

画面上部の
[高解像度] をタップ



※1x撮影時は5,000万画素、2x撮影時は3,200万画素に設定されます。



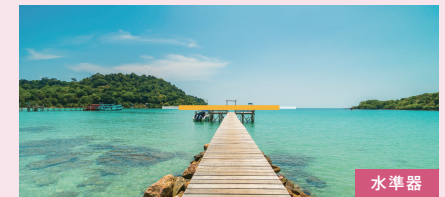
グリッドと水準器でより思い通りに撮影

グリッドを表示すると、写真全体のバランスが取りやすくなります。さらに水準器を表示すると、水平状態を意識することで斜めに撮影されるのを防げます。



グリッド（ガイド線）

グリッドを表示すると、縦横に三分割したガイド線が表示されます。
（※設定方法：[設定]→[設定]→[グリッドとガイド]→[グリッド]）



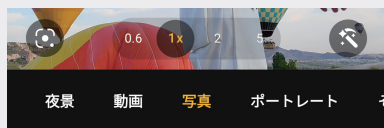
水準器

水準器を表示すると、線の色によって水平状態を確認できます。
（※設定方法：[設定]→[設定]→[水準器]）

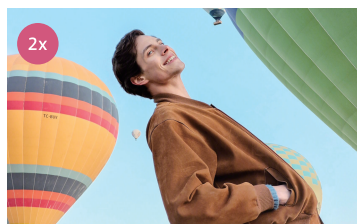
▶カメラ 遠くのを大きく撮影する方法

望遠レンズ搭載により、遠くのを大きく写すことができるズーム撮影もワンタップで。超広角も組み合わせれば、同じ風景をまったく異なるイメージで切り取ることができます。

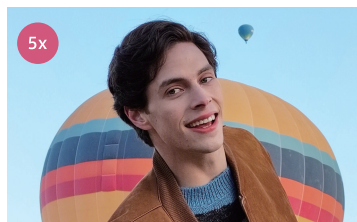
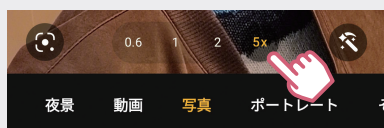
標準 1x カメラを起動した状態は 1x



2倍ズーム 2x 2x をタップ



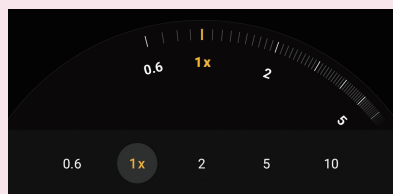
5倍ズーム 5x 5x をタップ



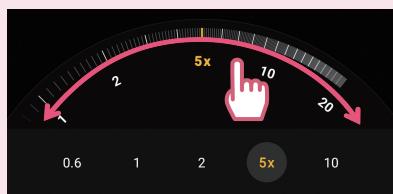
ズームバーを使って微調整

5x 以上の高倍率は、ズームバーを使います。ズームバーを使うと、超広角から 20x まで、微調整しながら最適な画角を決めることができます。

※ 15x 以上は画面右上に画面が表示され、全体を確認しながら撮影できます。



1x を長押しするとズームバーが表示されます。

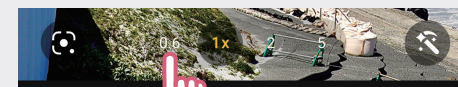


左右にスクロールすることで超広角から 20x まで微調整することができます。

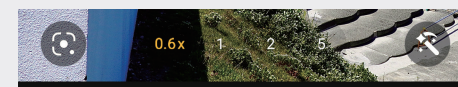
▶カメラ 広い画角で撮影する方法

超広角レンズにより、画角112°のワイドな撮影が可能です。風景を広い範囲でとらえたり、大人数での集合写真でも撮影者が後ろに下がることなく1枚に収めることができます。

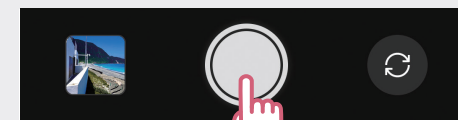
1 カメラを起動し、0.6x をタップ



2 超広角に切り替わり画角がワイドになります

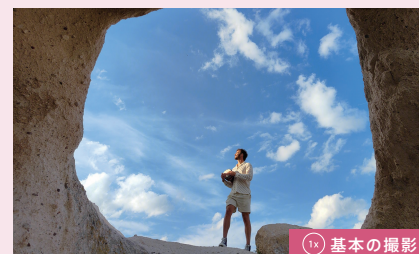


3 被写体にカメラを向け、シャッターボタンをタップ



基本の撮影と超広角撮影の違い

同じ場所から基本の撮影と超広角で撮影すると、超広角では写せる範囲が大きく広がっていることがわかります。

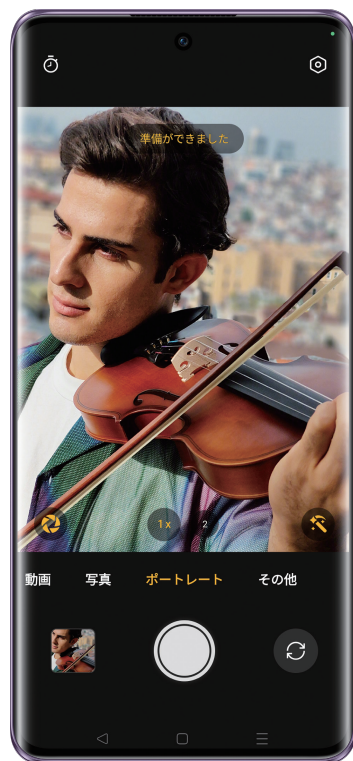


1x 基本の撮影



0.6x 超広角撮影

▶カメラ 被写体が際立つ撮影方法

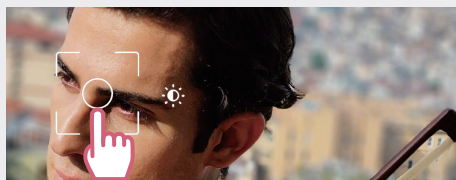


ポートレートで背景をぼかして、より印象的な写真が撮影できます。OPPOのポートレートは人物撮影はもちろんのこと、小物や料理にもOK!誰でも「映える」1枚がカンタンに。

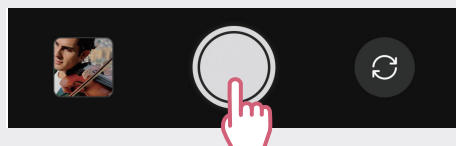
1 カメラを起動し、[ポートレート]に切り替えます

動画 写真 **ポートレート** その他

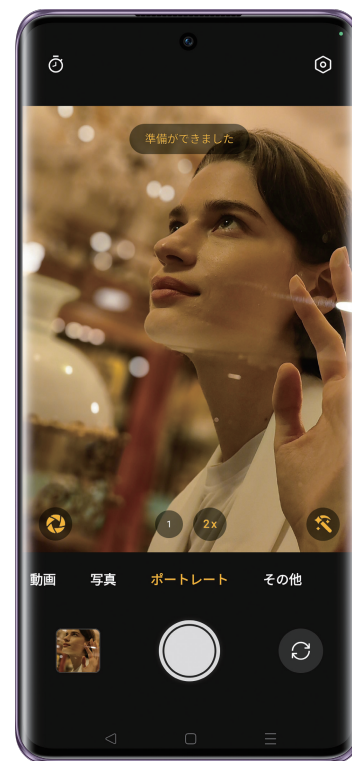
2 被写体をタップし、ピントを合わせます



3 シャッターボタンをタップ



▶カメラ 人物をより魅力的に撮影する方法



「ネオンポートレート」フィルターを使うと、光が玉ボケとして表現され、まるで一眼レフで撮ったように印象的な写真が撮影できます。

1 カメラを起動し、[ポートレート]に切り替えます

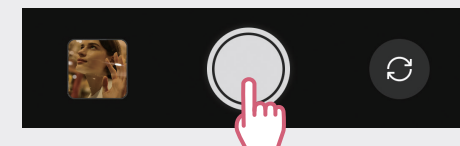
※インカメラで撮影する場合は[📷]をタップしてください。

動画 写真 **ポートレート** その他

2 [📷]→[フィルター]→[ネオンポートレート]の順にタップ



3 シャッターボタンをタップ



ポートレートもズームで表情がより際立つ

ポートレートも望遠カメラの2倍ズームで撮影可能です。ズームすることで人物の表情がより際立ち、被写体をさらに魅力的に撮影できます。



1x 基本の撮影



2x ズーム撮影



背景をモノクロ化して被写体をより印象的に

背景のみをモノクロにする「AIカラーポートレート」で被写体が浮かび上がるように強調され、何気ない風景でも映える一枚が撮影できます。

(※設定方法: [ポートレート]→[📷]→[フィルター]→[AIカラーポートレート])



通常の撮影



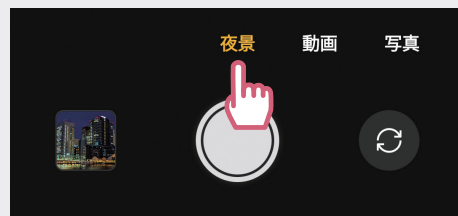
AIカラーポートレート

▶カメラ 夜景を鮮明に撮影する方法



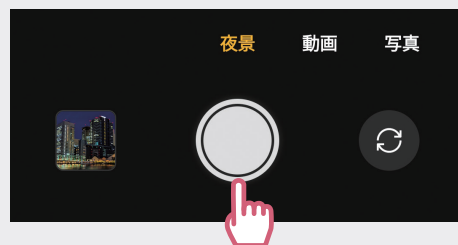
スマートフォンでは撮影が難しい夜景も、黒つぶれや白とびを抑えて鮮明に撮影することができます。

- 1 カメラを起動し、[夜景]に切り替えます

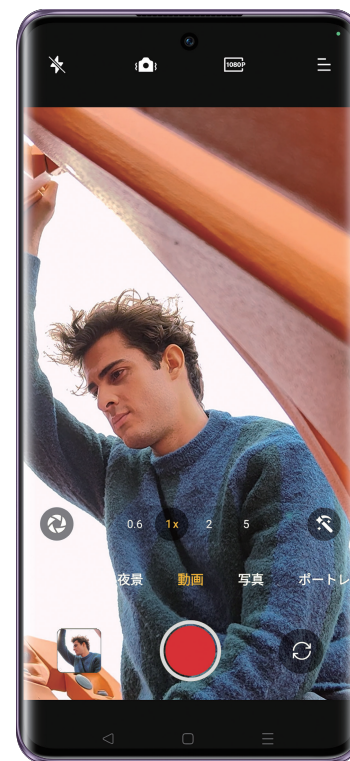


- 2 シャッターボタンをタップ

※撮影に数秒かかります。カメラを動かさないようしっかり保持します。

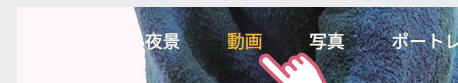


▶カメラ 動画を撮影する方法



手ブレ補正機能をオンにすることで、手ブレを抑えた動画撮影ができます。

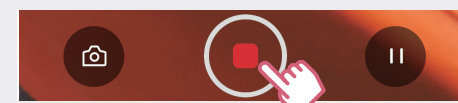
- 1 カメラを起動し、[動画]に切り替えます



- 2 シャッターボタンをタップして撮影を開始します

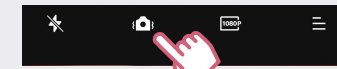


- 3 撮影を終了するときは再度タップ



手ブレを抑えて撮影する方法

画面上部の
[カメラ]をタップ



※手ブレ補正オンの場合、解像度は1080Pになります。



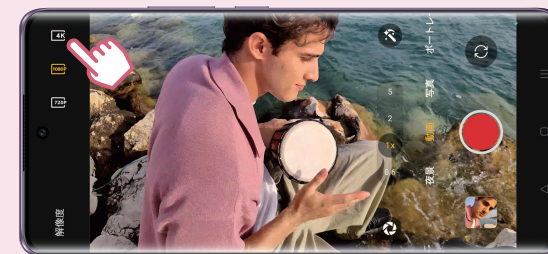
夜景モードで夜の風景がよりクッキリ鮮明に

通常の撮影でも夜景が明るく撮れますが、夜景モードを使うことで細かな色の違いもクッキリ鮮明になり、ワンランク上の夜景が撮影できます。



4K動画撮影でより鮮明に

4Kで撮影すると、1080P (フルHD) の4倍の解像度で撮影可能。撮影した動画をテレビで映すときも精細に表示できます。(※設定方法: [動画] → [1080P] → [4K])

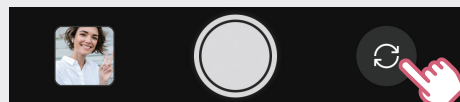


▶カメラ キレイに自撮りをする方法

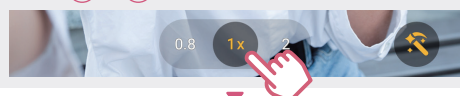


インカメラに切り替えると、AIビューティー（美顔補正）が自動でオンになり、盛りすぎない自然な美しさを引き出します。画角は0.8x～2xから選択可能です。

1 カメラを起動し、インカメラに切り替えます



2 画角 (0.8x～2x) を選択します



3 シャッターボタンをタップし撮影します

※美顔補正をカスタマイズする場合は [👤] をタップします。(下図)



顔にピントを合わせ続けるオートフォーカス対応

被写体が動いても顔にピントを合わせ続ける追尾式オートフォーカス対応で、いつでもクリアに撮影できます。また、画角が0.8x～2xと選べるので、グループでの撮影からズームの自撮りまでインカメラ撮影の楽しさが広がります。AIビューティーはお好みでカスタマイズ可能です。



リセット	カスタマイズをリセット	鼻	鼻筋を細く
ナチュラル	無補正に	顎	顎を細く
スキントクスチャ	肌をなめらかに	顔	顔全体を小さく
頬	顔の幅を細く	タッチアップ	薄化粧に
目のサイズ	目を大きく	3D	彫りを深く

▶カメラ 撮影が楽しくなる Tips



アウト／イン同時動画撮影で楽しさ2倍の動画撮影

アウトカメラ／インカメラで同時に動画撮影ができます。撮影者も一緒に動画に残せるので、思い出がより鮮やかに。カメラ表示のレイアウトは3種類から選べます。



【「アウト／イン同時動画撮影」撮影方法】

[その他] → [アウト／イン同時動画撮影] → [📷] でカメラレイアウトを [分割] / [バブル] (円形) / [矩形] (長方形) から選択



ポートレートの背景ぼかしの強弱をあとから調整

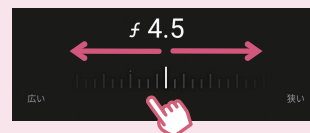
ポートレートで撮影した写真は、後からぼかしの強弱を変更できます。ぼかしを強くするとメインの被写体の印象がより強くなります。



f1.6 (ぼかし最小)



f1.4 (ぼかし最大)



【ポートレート写真の撮影後のぼかし調整方法】

[写真] アプリを起動 → ぼかしを変更したい写真を選択 → [🔍] → 「被写界深度」で f1.6 (ぼかし最小) ～ f1.4 (ぼかし最大) をスライドして調整

▶ 便利機能

3本の指で操作できる便利な機能



こんな方にオススメ！

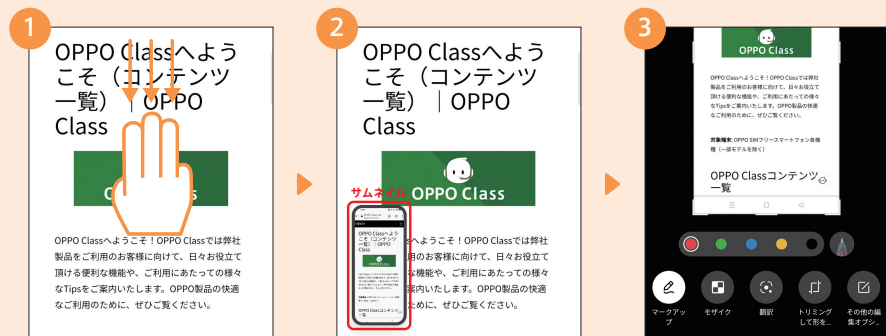
- ✓ ネット記事やレシピ、乗り換え案内などを後から見返したい
- ✓ 縦長の画面をスクショするために、何枚もずらしながら撮ることがある



こんな方にオススメ！

- ✓ 画面全体でなく、一部分だけ切り取った状態でスクショしたい
- ✓ YouTubeを見ながらLINEをするなど、ながら作業したい

スクリーンショット



保存したい画面を3本指で上から下へスワイプします。表示されている画面が自動的に保存されます。

保存された画像を確認したいときは画面左下のサムネイルをタップします。

スクリーンショットした画面の送信やトリミングも可能です。

画面の一部分をスクリーンショット



保存したい画面を3本指で長押しします。

切り取り画面に切り替わります。指で切り取りたい部分をドラッグします。

[✓] をタップすると切り取った画像が保存されます。

縦長の画面をスクリーンショット



保存したい画面を3本指で上から下へスワイプして、左下に表示される「スクロール」をタップします。

画像として保存したいところまでスクロールします。

[完了] をタップすると、縦長の画像として保存されます。

画面分割



表示されている画面を分割したい場合は、3本の指で画面を下から上へスワイプします。

上下に画面が分割され、それぞれの画面を操作することができます。

分割された画面を元に戻したい場合は、[戻る] を画面の端まで移動してください。

▶ 便利機能 表示を大きくして見やすくする設定



こんな方にオススメ！

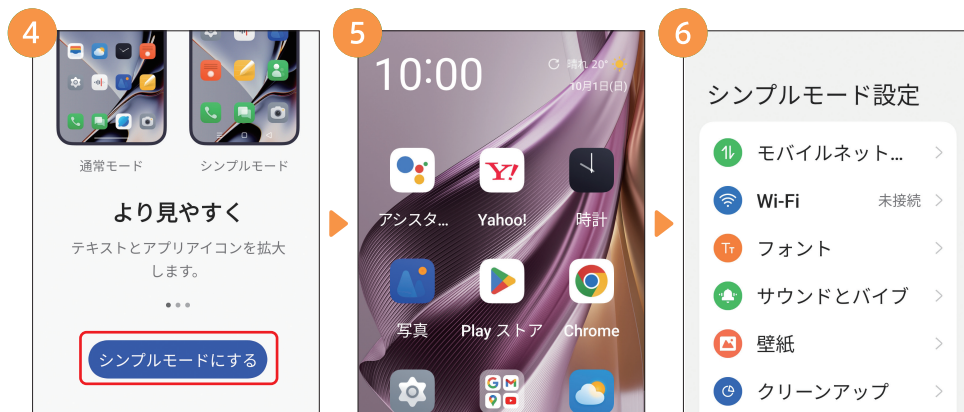
- ☑ スマートフォンは文字やアイコンが小さくて見づらい
- ☑ 音が小さくて聞こえづらい



[設定]をタップします。

[特殊機能]をタップします。

[シンプルモード]をタップします。



[シンプルモードにする]をタップします。

アイコンが大きく見やすくなります。シンプルモードに切り替えても制限される機能はありません。

表示される文字も大きくなります。
※アプリによっては表示が大きくなりえない場合があります。

▶ 便利機能 お子さまでも安心して使える設定



こんな方にオススメ！

- ☑ 子どもにスマホを使わせるときに、意図しないアプリは使わせたくない
- ☑ 時間をしっかり決めて子どもにスマホを使わせたい



アプリ一覧から[設定]→[特殊機能]→[Digital Wellbeingと保護者による使用制限]の順にタップします。

[同意して続行する]→[はじめる]の順にタップします。

使用を許可するアプリを有効にして[次へ]をタップします。



使用時間を選択して、[次へ]をタップします。時間制限をオフにすれば、常時キッズスペースで使用できます。

視力保護設定を選択して、[OK]をタップします。キッズスペース画面に切り換わり、許可したアプリのみが表示されます。

設定した時間が経過すると、通知が表示されます。終了するか、[設定]をタップして延長時間を設定できます。

▶ 便利機能 リモコンをスマホにまとめる設定



こんな方にオススメ！

- ✓ テレビやエアコン、空気清浄機などのリモコンをまとめたい
- ✓ リモコンを探すのは面倒

1. [ツール] → [IR Remote] → [●] の順にタップします。

2. リモコンを使用する機器のタイプをタップします。

3. 機器のメーカーをタップします。

4. リモコンをペアリングする
端末をテレビ向け、下のボタンをタップしてテストしてください。
リモコン1

5. リモコンをペアリングする
端末をテレビ向け、下のボタンをタップしてテストしてください。
リモコン1

6. リモコン接続が完了します。リモコン操作を行う際は機器に向けて操作してください。

▶ 便利機能 動作がよりサクサクになる設定



こんな方にオススメ！

- ✓ 日々の操作をよりサクサクにしたい
- ✓ グラフィックを多用したゲームをより快適にプレイしたい

1. [設定] をタップします。

2. [デバイスについて] をタップします。

3. [RAM] をタップします。

4. [RAMの拡張] がオンになっていることを確認します。

5. 「追加容量」で追加したい容量をタップします。設定が終わったら[←]をタップします。

6. 設定後は再起動が必要です。「今すぐ再起動」をタップして再起動後、RAM拡張が有効になります。

▶ 初期設定 Googleアカウントへのサインイン

Googleアカウントにサインインすることで、アプリをダウンロードしたり、Gmail™などGoogleの各種サービスが利用できるようになります。



[設定]→[ユーザーとアカウント]の順にタップします。

[アカウントを追加]→[Google]の順にタップします。

Googleアカウントのメールアドレスを入力して[次へ]→パスワードを入力して[次へ]の順にタップします。



Googleの利用規約を確認し、[同意する]をタップします。

Googleサービスの各項目の有効/無効を設定し、[同意する]をタップします。

Googleアカウントが追加されました。Play ストアからアプリのダウンロードや、Gmail™の利用ができるようになります。

▶ 初期設定 パスワード、指紋認証、顔認証の設定

パスワードや指紋、顔を登録して画面ロックすることで、他人にスマホの情報を見られたり紛失時に悪用されたりするリスクを回避できます。指紋、顔の登録にはパスワード登録が必要です。



[設定]→[パスワードとセキュリティ]の順にタップします。

[パスワードを設定]→パスワードタイプを選択します。

重要な通知を読み[続行]をタップします。以降は画面に従って、パスワードを設定してください。



続けて指紋や顔の登録を行う場合は、[指紋]、[顔]を選択します。※[顔]を選択した場合は⑥に進みます。

⑤で設定したパスワードを入力し、画面に従って指紋を登録してください。

⑤で設定したパスワードを入力→[続行]をタップし、画面に従って顔を登録してください。

▶ 初期設定 かんたんデータコピー (iPhone)

機種変更前のiPhoneの電話帳や写真などのデータ移行は、SoftBank「かんたんデータコピー」アプリで行います。ここでは概要を記載します。



かんたんデータコピー
Webページ

OPPO Reno10 Pro 5Gでの作業

1

「データコピー」→「はじめる」の順にタップします。

2

データコピーのパターンを選択し、画面に従って操作してください。

3

「QR表示」をタップし、以降は画面の指示に従って今までのiPhoneを操作してください。

今までのiPhoneでの作業

※あらかじめSoftBank「かんたんデータコピー」アプリのダウンロードが必要です。

1

データコピーのパターンを選択→「カメラ起動」の順にタップし、上段②のQRコードを読み取ります。

2

コピーする項目にチェックを入れ、「本体データの選択完了」をタップします。

3

「コピー開始」をタップし、端末を並べて置きます。「コピー完了(トップへ)」と表示されたら、データのコピーは完了です。

▶ 初期設定 かんたんデータコピー (Android™)

機種変更前のAndroid™端末の電話帳や写真などのデータ移行は、SoftBank「かんたんデータコピー」アプリで行います。ここでは概要を記載します。



かんたんデータコピー
Webページ

OPPO Reno10 Pro 5Gでの作業

1

「データコピー」→「はじめる」の順にタップします。

2

データコピーのパターンを選択→「新しい端末」の順にタップします。

3

「QR表示」をタップし、以降は画面の指示に従って今までのAndroid™端末を操作してください。

今までのAndroid™での作業

※あらかじめSoftBank「かんたんデータコピー」アプリのダウンロードが必要です。

1

データコピーのパターンを選択→「今までの端末」→「カメラ起動」の順にタップし、上段②のQRコードを読み取ります。

2

コピーする項目にチェックを入れ、「本体データの選択完了」をタップします。

3

「コピー開始」をタップし、端末を並べて置きます。「コピー完了(トップへ)」と表示されたら、データのコピーは完了です。

▶ 初期設定 LINEの設定と引き継ぎ

LINEの引き継ぎは、今までの端末で電話番号やパスワードの登録など所定の作業が必要になります。

※iPhoneの場合、トーク履歴は直近14日分のみ移行可能です。異なるOS間の直近15日以上前のトーク履歴は引き継ぎできません。

今までのAndroid™/iPhoneでの作業



今までのAndroid™/iPhoneでLINEを起動し、ホーム画面で[設定]をタップします。

[アカウント]をタップします。

電話番号、メールアドレス、パスワードが登録されていない場合は登録します。



ホーム画面に戻り、[設定]→[トーク]の順にタップします。

Android™、iPhoneでそれぞれバックアップを行います。

ホーム画面に戻り、[設定]→[かんたん引き継ぎQRコード]の順にタップし、QRコードを表示します。

トーク履歴の引き継ぎは、Android™/iPhoneどちらも可能です。詳細は、LINEあんぜん引き継ぎガイド(<https://guide.line.me/ja/migration/>)を参照してください。



LINEあんぜん
引き継ぎガイド

OPPO Reno10 Pro 5Gでの作業



上記QRコードを読み取るか、Playストアでインストールを行います。

[ログイン]→[QRコードでログイン]の順にタップします。

[QRコードをスキャン]をタップし、P.24で表示したQRコードを読み取ります。

以前の端末で本人確認する



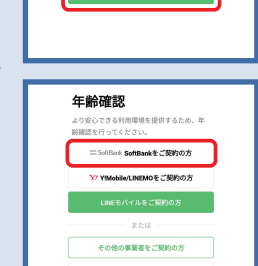
今までの端末で本人確認を行って、[ログイン]をタップします。
※iPhoneの場合は⑤に進みます。

Googleアカウントを選択



Android™の場合、トーク履歴を保存したGoogleアカウントを選択し、[トーク履歴を復元]をタップします。

トーク履歴を復元しています



[次へ]をタップし、年齢確認を任意で選択します。以上でLINEの引き継ぎは完了です。

▶FAQ こんなときは

「こんなときどうするの?」はOPPOカスタマーサポートへ
OPPOスマートフォンに関するお困りごとは、QRコードからOPPOカスタマーサポートにアクセスしてください。下記のようなFAQをはじめ、役に立つ情報が多数掲載されています。調べたい内容を単語で検索することもできます。
下記FAQの詳細は各項目のQRコードを参照してください。



電源オン／オフ／再起動の操作方法

■電源オン: 本体右側にある電源ボタンを長押しします。
■電源オフ／再起動: 本体右側にある電源ボタンと音量ボタン(上)を同時に押すと、再起動と電源オフのメニューが表示されます。中央の白いボタンを上または下へスワイプしてください。

※電源ボタンを長押しして、電源オフ／再起動にする設定の変更ができます。

■[設定]→[その他の設定]→[電源ボタン]→[電源ボタンを長押しします]→[電源メニュー]



QRコードを読み取る方法

カメラアプリを起動して、写真モードに切り替えてから画面内にQRコードを表示します。
QRコードを認識すると、黄色い枠とともに画面上に表示されるURLをタップすると、QRコードの情報に基づきブラウザやSNSなど各アプリが起動します。



着信音／通知音の変更方法

以下の手順で着信音、通知音の変更ができます。

■[設定]→[サウンドとバイブ]→[着信音]／[通知音]



ソフトウェアのアップデート方法

ソフトウェアのアップデートやアップデートの確認は以下の手順で行うことができます。

■[設定]→[デバイスについて]→[ColorOS]

※アップデートが必要かどうかの確認も上記手順で行うことができます。



充電を最適化してバッテリーを長持ちさせる方法

過充電からくるバッテリーの劣化を防ぐ機能で、日々の充電の傾向を学習し、起きる時間に合わせて充電が100%になるように設定できます。初期設定では「夜間」に設定されていますが、生活リズムに応じて以下の手順で変更ができます。

■[設定]→[バッテリー]→[バッテリーの状態]→[最適化充電]→[オフ]／[夜間]／[終日]

※最適化充電中に、通知の「今回は最適化しない」をタップすると、すぐに100%になるように充電を開始します。



アプリの通知が来ないときの対処方法

LINEメッセージの通知などが来ない場合は、右記QRコードからOPPOサポートページを参照しながら、以下の設定の見直しをお願いします。

- バッテリーに関する設定
- サウンドに関する設定
- 通知に関する設定
- その他の設定



マイナンバーカード機能(スマホ用電子証明書搭載サービス)搭載

OPPO Reno10 Pro 5G はマイナンバーカードの読み取りだけでなく、スマホ本体にマイナンバーカードの機能を持たせるアプリが使用できます。行政手続きなどを行う際にマイナンバーカードを持ち歩く手間が省けて便利です。詳細は右記QRコードからOPPOサポートページを参照してください。



画面ロックのパスワードを忘れた場合

まずは心当たりのパスワードをお試しください。複数回間違えた場合、次の入力までお待ちいただくことがありますが、入力のお試しは何度でも可能です。どうしても思い出せない場合は、以下の手順で初期化を行うことができます。

※諸条件により、初期化ができない場合があります。

※初期化後、初期設定時にログインしていたGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。

※初期化前に他の端末などで右記QRコードからOPPOサポートページも参照してください。



■電源オフの状態、電源ボタンと音量ボタン(下)を同時に5秒程度長押し→[English]→[Format data]→画面に表示された4桁の確認コードを入力→[Format]→[OK]



初期化をすると、端末に保存されたすべてのデータが消去され、工場出荷時の状態に戻ります。
この操作の実行は十分ご注意ください。

端末の初期化(工場出荷時の状態にリセット)

端末のすべてのデータを消去して購入直後の状態に戻りたい場合は、以下の手順で初期化(リセット)を行うことができます。

※初期化前に右記QRコードからOPPOサポートページも参照してください。

■[設定]→[その他の設定]→[バックアップとリセット]→[端末のリセット]→[すべてのデータを消去]



初期化をすると、端末に保存されたすべてのデータが消去され、工場出荷時の状態に戻ります。
この操作の実行は十分ご注意ください。

oppo

